

ドアクローザの取扱上の注意事項

取付けをされる業者の皆様へ

本書は必ずお施主様、ご入居者様又は管理者様へお渡し下さい。

※当社商品をお買い上げ頂き有難うございます。

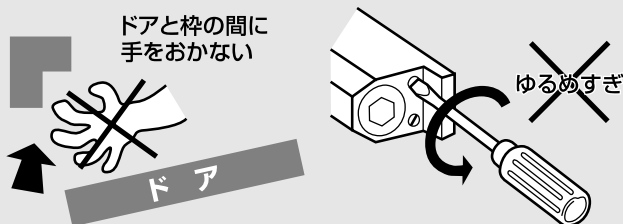
この商品はドアを自動的に閉じる機械です。正しくご使用頂くために、下記の注意事項をよくお読み下さい。
お読みになられた後は、いつでも見られる場所に保管して下さい。

A 危険防止のために

お願い

- ①本機は油が洩れるとドアが勢よく速く閉まり、指をはさんだりドアとの接触転倒等による怪我をする危険を伴います。
本体に油のにじみや洩れが発生し、速度調整をしても油圧が効かず、ゆっくり閉まらなくなった場合は、速やかにお取替え下さい。
強制的な閉扉操作は油が洩れる原因となります。標準速度で閉まっているドアを無理に速く閉めないで下さい。
- ②ドアと枠の間に手などを置かないで下さい。突風などでドアが急激に閉閉することがあり、ドアが身体に当り転倒したり、ドアにはさまれて指を骨折するなどの危険があります。
ドア付近でのお子様や高齢者には、保護者の方は十分ご注意下さい。
- ③速度調整バルブを緩め過ぎると、閉扉速度が速くなり非常に危険です。更に緩めると調整バルブが抜け落ち、本体内部の油が吹き出し衣服やドア廻りを汚す恐れがあります。調整バルブを本体の表面より出さないで下さい。第一及び第二速度の差を極端に大きくすると、故障の原因になります。開き角度90°から閉まる迄の適正閉鎖時間は5～8秒です。
- ④閉扉速度は気温によって変化し高くなると速くなり、怪我をする恐れがあります。適正速度に調整して下さい。

- ⑤直接水のかかる場所（プール、浴室等）には使用しないで下さい。
- ⑥強風が吹いている時やドアを急に開閉すると、指をはさんだりドアとの接触事故を起す場合がありますので注意して下さい。
開放限度角度以上に開くとドアや壁等の損傷・本機が破損しドアが転倒する大きな事故が発生する危険があります。
風の強い場所には、カタログ表示より1ランク上の品番をお使い頂き、風除室、戸当りを設置する等の安全措置を講じて下さい。
- ⑦ドア及び金物にぶら下がり遊ばないようにご注意下さい。



※BL認定ドアクローザについて

BLドアクローザにはドアクローザ本体にBL認定証紙が貼付されているか、アームにBL刻印があります。認定基準では「常温時無風状態（20℃）において、Ⅰ型、Ⅱ型はドア90°開きとした時の閉扉完了迄が5秒～8秒、Ⅰ-S型はドア90°開きとした時のストップ解除後閉扉完了迄が5秒～8秒、Ⅱ-D型はドア開き角度90°～60°までのディレードアクション機能作動時間が5秒～10秒、ディレード終了後、閉扉完了迄が5秒～8秒であること。」と規定されております。また、BL認定ドアクローザは、ドアの急激な開閉を抑制し、思わぬけがを防止するためのものです。

B 商品保証について

当社商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、まず、お取り扱いの建築会社様、工務店様または販売店様（BL認定ドアクローザは管理事務所、管理会社様、または管理組合様）に修理、交換をご依頼下さい。

保証期間

建築会社様よりの引き渡し日（注1）（注2）から2年間。（BL認定ドアクローザは3年間。）

（注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了日とします。

（注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理、交換になります。

- ①施工要領書などに基づかない施工の不備に起因する不具合
- ②商品の性能または適用範囲（ドアの重量、サイズ、開閉回数など）を超えたドアの使用または超えた場所に取付けられたことに起因する不具合
- ③窓の開閉などによって誘発される屋内の気圧の変化に起因する不具合
- ④建築躯体の変形などに起因する不具合
- ⑤結露及び雨がかりによる錆、カビ、変色、腐食などの不具合
- ⑥商品または部品の経年変化（使用頻度が高いことに伴う著しい消耗、摩耗など）や経年劣化（使用頻度が高いことに伴うゴム部品・樹脂部品の変質、変形、変色など）またはこれらに伴うドア開放時の停止不能などの不具合

保証内容

取扱説明書またはその他の記載事項に基づく適正な使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理、交換いたします。

ただし、本来の使用目的（BL認定ドアクローザは住宅）以外の用途に使用された場合は保証の対象にはなりません。

- ⑦商品周辺の自然環境、住環境などに起因する腐食またはその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
- ⑧天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、津波、噴火、洪水、地盤沈下、火災など）に起因する不具合
- ⑨引き渡し後のドアの操作誤り、ドアクローザの調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑩お客様自身の修理、改造などに起因する不具合
- ⑪犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

※お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、交換、その他についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせ下さい。

施工時のお願い

1. ドアを安全に開閉できるよう、枠及びドアの補強（裏板）は強固に設置して下さい。
2. 取付け、据付け時に叩き込まないで下さい。
3. 金物の取付けネジは緩まないように、しっかりと締め付けて下さい。

安全管理の点検

次に示す項目を点検して下さい。

1. 金物がスムーズに作動するか。
2. 変形、破損、音鳴り、ガタツキがないか。
3. 取付ネジの緩み、脱落がないか。

C 永くご使用頂くために（メンテナンスについて）

- ①本体及び枠側ブラケット取付けネジや、アーム連結ネジに緩みがないか時々点検し締め直して下さい。
- ②腐食予防のために、本体及びアームは時々掃除をして下さい。冬期に結露が生じる場合は、乾いた布で、カラ拭きをして下さい。
- ③ドアがゆがんでスムーズに動かなくなった場合は、ドアの専門家の修理が必要です。

閉扉速度調整のしかた

閉扉速度調整

ラッチング作動区間

第一速度

第二速度

ラッチング調整

速くなる (X) 解消

遅くなる (O) 解消

速くなる (X) 遅くなる

遅くなる (O) 速くなる

速くなる (X) 遅くなる

遅くなる (O) 速くなる

速くなる (X) 遅くなる

遅くなる (O) 速くなる

バックチェック機能

90°制限Z型のみ

70°~85° バックチェック作動区間

120°制限Z型のみ

90°~105° バックチェック作動区間

70°~85°

弱く (X) 強く (O)

強く (X) 弱く (O)

弱く (X) 強く (O)

強く (X) 弱く (O)

ディレードアクション調整機能

180°

ディレード区間

第二速度

第一速度

60°~75°

速くなる (X) 遅くなる (O)

遅くなる (X) 速くなる (O)

速くなる (X) 遅くなる (O)

遅くなる (X) 速くなる (O)

調整バルブの位置

7000 シリーズ

バルブ形状	閉扉速度調整バルブ	ラッチング調整バルブ	バックチェック機能バルブ	ディレードアクション調整バルブ
#7001 #7005	(X)	(X)	(X)	(X)
#7006 #7007	(O)	(O)	(O)	(O)

バックチェック調整バルブ

ドア

#7001~7003
#7006・7007

第一速度調整バルブ

第二速度調整バルブ

ラッチング調整バルブ

ドア

#7001DA~7003DA

ラッチング調整バルブ

第一速度調整バルブ

ディレードアクション調整バルブ

第二速度調整バルブ

ドア

#7004・7005

第一速度調整バルブ

第二速度調整バルブ

ラッチング調整バルブ

ドア

#7004DA・7005DA

ディレードアクション調整バルブ

第一速度調整バルブ

第二速度調整バルブ

ラッチング調整バルブ

※品番によりバックチェック・ディレードアクション機能はオプション。

80 シリーズ

第一速度調整バルブ

第二速度調整バルブ

バックチェック調整バルブ (Z型のみ)

BL-70 シリーズ

K-P73BL
K-P73BL-Z90
K-P173BL
K-P74BL

第一速度調整バルブ

第二速度調整バルブ

K-P73BL-LA
K-P173BL-LA

第一速度調整バルブ

ラッチング調整バルブ

第二速度調整バルブ

戸先側

バックチェック調整バルブ

K-P74BL-DA
K-P74BL-A-DA

第一速度調整バルブ

ディレードアクション調整バルブ

第二速度調整バルブ

※管理責任を負える方による調整を前提に、特殊な工具以外ではドアの閉まる速度が調整出来ない構造としています。ドアの閉鎖速度の調整が必要な場合は、建物管理責任者、施工業者、又は弊社に連絡して下さい。

60 シリーズ

バルブ形状

62N
63N

第二速度調整バルブ

ラッチング調整バルブ

第一速度調整バルブ

64

第二速度調整バルブ

ラッチング調整バルブ

第一速度調整バルブ

バックチェック調整バルブ

65
66

第二速度調整バルブ

ラッチング調整バルブ

第一速度調整バルブ

バックチェック調整バルブ

2000 シリーズ

第二速度調整バルブ

第一速度調整バルブ

3000 シリーズ

第二速度調整バルブ

第一速度調整バルブ

5000 シリーズ

第二速度調整バルブ

第一速度調整バルブ